

令和7年度 第1回 中国四国防衛局入札監視委員会審議概要

中国四国防衛局

開催日及び場所	令和7年6月27日(金) 広島合同庁舎4号館5階 中国四国防衛局会議室
委員	上河内 正和 (不動産鑑定士) 甲田 健 (客員研究員) 仲田 誠一 (弁護士)

II 契約実施機関が締結する契約（地方防衛局等が発注する建設工事等を除く。）に関する審議

審議対象期間	令和6年4月1日 ～ 令和7年3月31日
審議対象件数	中国四国防衛局 285 件

1. 入札状況について（入札参加資格の設定、指名及び落札者決定の経等について）		
抽出件数	3 件	(審議概要) 入札の状況について
一般競争	3 件	
公募型指名競争	0 件	
企画競争	0 件	
随意契約	0 件	
意見・質問	回答	
○委員からの意見・質問 ○それに対する回答等	<p>○一般競争（1者応札） ≪令和6年度航空機騒音自動測定装置等保守点検及び精密騒音計検定委託業務≫ ≪令和6年度航空機騒音自動測定装置購入設置等業務≫</p> <p>いずれも同一業者による一者応札かつ高落札率となった理由と併せて、他者が参加しない又はできない事情についてご説明ください。 当該2件は特殊性を有する業務なのかもご説明ください。</p>	<p>航空機騒音自動測定装置については、飛行場周辺等に設置している騒音計による測定結果を、オンラインにより当局内の専用PCでデータ収集し、集計等の処理を行うシステムとなっており、市場への流通が限定的であり、扱っている企業が多くないことが、1者応札の要因と考える。</p> <p>また、高落札率の要因として、予定価格の積算にあたり、見積書を基に物価資料や労務単価等で置き換えられるものや、旅費等の必要経費を精査することにより、業者から提出のあった見積書よりも低い価格で積算していることが考えられる。</p> <p>なお、当該業務を受注した業者にしかできないような特殊性を有する業務とは考えていないが、積</p>

	意見・質問	回答
<p>○委員からの 意見・質問</p> <p>○それに対する 回答等</p>	<p>《令和6年度中国四国防衛局トナーカートリッジ購入》</p> <p>一者応札かつ高落札率となった理由と併せて、他者が参加しない又はできない事情についてご説明ください。</p> <p>過去にも同種案件を同一業者が受注しているのかもご説明ください。</p>	<p>算にあたっての見積を依頼する業者について、他局における同業務の見積業者などの情報を収集し、問い合わせを行うなど、新規業者の参入についての取組を行っているところである。</p> <p>本契約は、中国四国防衛局で使用する複合機・プリンターの消耗品（トナーカートリッジ）の購入を行うものであり単価契約である。</p> <p>一者応札となった理由については、購入する物品のメーカーにより、取り扱いが得手不得手となる業者が存在するためと推察している。</p> <p>他者が参加できない特段の事情はないものと考えており、引き続き、応札可能な業者を調査し、より競争性のある契約に努めていきたい。</p> <p>また、高落札率（89.47%）となった要因については、3者から参考見積書を徴取の上、予定価格の積算を行っていることから、入札価格と予定価格が近似し、結果として高落札率となったものとする。</p> <p>なお、令和5年度以前においても同一業者が受注をしている。</p>

2. 談合疑義案件の処理状況について		
談 合 疑 義 案 件	0 件	(審議概要) なし
	意 見 ・ 質 問	回 答
○委員からの 意見・質問 ○それに対する 回答等	なし	なし
委員会による意見の 具申又は勧告の内容	なし	

3. 入札結果の事後的・統計的分析結果について		
審 議 概 要	なし	
	意 見 ・ 質 問	回 答
○委員からの 意見・質問 ○それに対する 回答等	なし	なし
委員会による意見の 具申又は勧告の内容	なし	

4. 再苦情処理（再説明請求回答）
該当事案なし